

30年度中の進行管理チェック票

| | |
|------|----------------|
| 推進部署 | |
| 総務課 | 広報広聴係（内線 218 ） |

| | | | | | |
|-----------------------|--------|--|-------------------|----|----|
| 項目番号 | 1 | 実施項目 | ホームページ等による情報提供の推進 | | |
| 30年度計画の内容 | | <p>年齢や身体障害の有無に関係なく、誰もが利用しやすいホームページに改善（ウェブアクセシビリティ）し、町の情報に触れる機会を増やすことにより、地域住民や企業の社会経済活動を活性化するとともに、砥部町のファンを増やし地域振興を推進する。</p> | | | |
| 30年度の取り組み内容 と評価、分析 | | <p>○ウェブアクセシビリティの適合レベルを達成するホームページの作成に取り組んだ。 ホームページへ掲載する内容は、アクセシビリティの確認を行ってから掲載した。また、ホームページ掲載中のアクセシビリティが守れていないページを細かく分析し、順次、修正を行っている</p> | | | |
| | | <p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 <input type="radio"/> b やや遅れ気味 <input type="radio"/> c 未着手 </p> | | | |
| | | <p>bまたはcの理由</p> | | | |
| 推進部署の課長の所見 | | <p>30年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>ホームページをスマホ対応に改善し、手軽に誰でも町の情報に触れられるネット環境が整備されたことから、ウェブアクセシビリティの確保は、ますます重要となってくるため、常に改善を図っていく必要がある。</p> | | | |
| 30年度の実施による | 削減額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | 千円 |
| | 増収額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | 千円 |
| | 新たな支出額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | 千円 |

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

30年度中の進行管理チェック票

| | |
|-------|--------------|
| 推進部署 | |
| 企画財政課 | 契約資産係（内線251） |

| | | | | | |
|-----------------------|--------|--|----------------------|-------|--|
| 項目番号 | 2 | 実施項目 | 契約制度の適正化・効率的な入札制度の推進 | | |
| 30年度計画の内容 | | ①電子入札の運用【継続実施】 ②実施要綱に基づいたプロポーザルを実施【継続実施】 ③測量・コンサルタントの入札において最低制限価格を設定【継続実施】 | | | |
| 30年度の取り組み内容 と評価、分析 | | <ul style="list-style-type: none"> ・電子入札運用 30年度の電子入札執行件数は103件 建設工事 113件 測量・コンサルタント 12件 委託・物品 1件 運用に関する経費は次のとおり えひめ電子入札共同システム利用負担金 666,000円 ・測量・コンサルタントの入札における最低制限価格の設定について 契約規則を一部改正し、工事に係る調査、測量及び設計業務について 最低制限価格を設定可能とした。 ※設定済件数 0件 ・不落・不調対策 郵便入札及び電子入札に限り1者入札を有効とする例外措置を実施した。 | | | |
| | | 該当する箇所に○をつけてください。 | | | |
| | | <input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 <input type="radio"/> b やや遅れ気味 <input type="radio"/> c 未着手 | | | |
| | | bまたはcの理由 | | | |
| 推進部署の課長の所見 | | 30年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 不落・不調対策の1者入札有効の例外措置については、29年台風18号及び30年7月豪雨災害に係る災害復旧工事の発注状況及び入札結果を鑑み、暫定的に実施したものである。（例外措置の終了時期については未定。） | | | |
| 30年度の実施による | 削減額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |
| | 増収額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |
| | 新たな支出額 | 666千円 | うち一般財源 | 666千円 | |

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

30年度中の進行管理チェック票

| 推進部署 | | | |
|-------------------|--------|---|--------------|
| | | 総務課 | 危機管理係（内線215） |
| 項目番号 | 3 | 実施項目 | 防災組織の活動の充実 |
| 30年度計画の内容 | | <p>自主防災組織単位の防災訓練や関係機関が参加する総合防災訓練を年1回実施するとともに、各自主防災組織へ複数名の防災士の配置を行う。</p> | |
| 30年度の取り組み内容と評価、分析 | | <p>○自主防災組織率99%（56組織） ○30年度防災士養成者数 21名（累計140名 うち女性24名） （※今回の養成で、重光区、大谷区、久保田区自主防災組織に複数名の防災士を配置） 【おもな活動実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町自主防災組織連絡協議会開催（1回） ・消防署等と連携した自主防災組織単位での訓練 7組織 ・各種研修会（地域防災リーダー養成講座等）への参加 延べ44名 ・土砂災害防災訓練 （参加者45名 うち防災士16名 対象校区：宮内小学校区） ・町総合防災訓練 （参加者504名 うち防災士17名 対象校区：宮内小学校区） | |
| | | <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手 </p> | |
| | | <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> | |
| 推進部署の課長の所見 | | <p style="color: blue;">30年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>防災士の配置については計画どおり取組めており、引き続き支援を図っていくが、特に防災士の複数名の配置、女性防災士の養成について努めていくこと。 また、地域防災力の向上を図るため、地区防災計画の策定を働きかけ、共助の促進を図る必要がある。</p> | |
| 30年度の実施による | 削減額 | 千円 | うち一般財源 千円 |
| | 増収額 | 千円 | うち一般財源 千円 |
| | 新たな支出額 | 千円 | うち一般財源 千円 |

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

30年度中の進行管理チェック票

| | |
|-------|--------------|
| 推進部署 | |
| 保険健康課 | 健康増進係（内線602） |

| | | | | | |
|-----------------------|--------|--|-------------------|----|--|
| 項目番号 | 4 | 実施項目 | 特定健康診査及び特定保健指導の推進 | | |
| 30年度計画の内容 | | 1. 特定健康診査受診率の向上（目標41.3%） 2. 特定保健指導実施率の向上（目標56.8%） | | | |
| 30年度の取り組み内容 と評価、分析 | | 1. 住民の利便性を考慮し、希望調査用紙と電話予約を併用した予約受付業務を引き続き実施。時間当たりの受診者数を限定することで待ち時間が大幅に減少し、より快適な受診環境を整えた。土日に受診希望する人のために休日検診を9回実施。 特定健診とその他検診を併設実施することにより1日で検診が終了する環境も引き続き実施。集団検診日程に都合がつかない人、より快適に受診したい人に対しては、健診機関で受けられる「とべっち健康ドック」を実施。 特定健診未受診者勧奨対策として、春と秋の集団検診に合わせて新聞折込（がん検診受診勧奨の意味も含む）を実施。春と秋の集団検診、冬以降のとべっち健康ドックや個別医療機関での受診勧奨に合わせて、勧奨文書を郵送し電話勧奨を実施。 【平成30年度 特定健診受診者数 1,405人（特定健診受診率 33.7%）】 2. 特定健診やとべっち健康ドック、個別健診を受診し、生活習慣の改善が必要と判定された人に保健指導を実施した。対象者には事前に郵送にて案内文書を送付し、さらに電話で勧奨を行った。出席が難しい人へは日時の変更や訪問対応を行った。欠席者へ欠席理由の確認を行い、次年度の実施に向けた分析を行った。 【平成30年度 特定保健指導実施者数 93人（特定保健指導率 57.1%）】 | | | |
| | | 該当する箇所に○をつけてください。 a 計画どおりに実施 <input checked="" type="radio"/> b やや遅れ気味 c 未着手 | | | |
| | | bまたはcの理由 1. 予約制の導入やとべっち健康ドックを設けたことで受診者からは、好評を得ているが目標には届かなかった。理由としては既に生活習慣病により通院中の人が多い、若年層の中で健康づくりへの意識が低い人がおりその人たちへの丁寧な勧奨方法ができていなかったのではと考える。 2. 丁寧な勧奨を行う等により30年度の目標値を達成した。 | | | |
| 推進部署の課長の所見 | | 未受診者勧奨に力を入れたが、受診目標を大きく下回った。一方で、受診者からは以前と比較して快適に受診できたとの意見を多数いただいております。サービスの質の向上を実現できた。今後は、毎年来てもらえるような受診環境を整えるとともに、新規の受診を促すことや、以前受診していたが現在は受診していない人等の勧奨に注力したい。 | | | |
| 30年度の実施による | 削減額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |
| | 増収額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |
| | 新たな支出額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

30年度中の進行管理チェック票

| | |
|---------------|-------------------------|
| 推進部署 | |
| 上下水道課 ・ 生活環境課 | 下水道係（内線563）・浄化槽係（内線521） |

| | | | | | |
|-----------------------|--------|--|------------------|----|----|
| 項目番号 | 5 | 実施項目 | 汚水処理整備による生活環境の改善 | | |
| 30年度計画の内容 | | 変更後の計画による事業の実施 (下水道整備面積：約13ha/年、浄化槽：40基/年) | | | |
| 30年度の取り組み内容 と評価、分析 | | <p>下水道処理区域は、麻生、高尾田、拾町地区の一部地域の整備による供用開始を行い、平成30年度末において対前年度7ha増の107haとなった。平成29年度事業計画において、整備面積を138.8haから187.0haに見直し、引き続き変更後の計画による事業を実施しており、H30年度末での整備率は57.2%になった。</p> <p>浄化槽設置整備事業補助は、平成30年度40基の整備計画に対して32基の申請があり、整備を実施した。</p> | | | |
| | | <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施 ○ b やや遅れ気味 c 未着手</p> | | | |
| | | <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> <p>【下水道】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予定していた工事（面整備）3件、委託（現場技術業務）1件を繰越したため。 <p>【浄化槽】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助対象区域内の補助申請が減少したため。 | | | |
| 推進部署の課長の所見 | | <p style="color: blue;">30年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>若干遅れ気味である。一部の箇所において地元等との諸調整に不測の日数を要したことから、翌年度に繰越を行い、平成31年7月末までの完成予定とした。平成31年度事業への影響はない。</p> | | | |
| 30年度の実施による | 削減額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | 千円 |
| | 増収額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | 千円 |
| | 新たな支出額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | 千円 |

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

30年度中の進行管理チェック票

| | |
|-------|---------------|
| 推進部署 | |
| 企画財政課 | 企画政策係（内線 252） |

| | | | | | |
|-----------------------|--------|--|------------|----|----|
| 項目番号 | 6 | 実施項目 | 業務マニュアルの整備 | | |
| 30年度計画の内容 | | 「業務マニュアル作成要領」の策定 | | | |
| 30年度の取り組み内容 と評価、分析 | | <p>業務マニュアル作成要領を作成し、30年度の7月末を目途に、要領に則ってマニュアルを作成するよう各課に依頼した作業が完了した。その後、各課の入力内容を確認したが、課によって詳しく記載したところとそうでないところの格差が非常に大きくなっていった。</p> <p>また、各担当課では、単にマニュアルをつくれれば終わりという意識も感じられたため、改めて、「人事異動後引継ぎしなくてもすぐに業務が継続できる」を目標にマニュアル内容を一部修正し、再度各課にヒアリングをしながら作成を進めていくこととした。平成31年度末の完成を目指す。</p> | | | |
| | | 該当する箇所に○をつけてください。 | | | |
| | | <input checked="" type="radio"/> a | b | c | |
| | | bまたはcの理由 | | | |
| 推進部署の課長の所見 | | 30年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 | | | |
| | | <p>計画どおりに進行している。30年度に要領を策定し業務マニュアルを作成したが、要領を示しているとはいえ、個々のマニュアルレベルに差があるため、マニュアルレベルをどう合わせるかが重要となってくる。</p> | | | |
| 30年度の実施による | 削減額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | 千円 |
| | 増収額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | 千円 |
| | 新たな支出額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | 千円 |

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

30年度中の進行管理チェック票

| | |
|-------|---------------|
| 推進部署 | |
| 企画財政課 | 企画政策係（内線 252） |

| | | | | | |
|-----------------------|--------|---|-------------------------|-------------------------|-------------------------------|
| 項目番号 | 7 | 実施項目 | 民間委託等推進ガイドラインの策定 | | |
| 30年度計画の内容 | | 民間委託等の導入推進 | | | |
| 30年度の取り組み内容 と評価、分析 | | <p>民間委託推進ガイドラインは、11月に概ね完成したものの、中・大規模自治体の考えに近いガイドラインとなった。しかし、知識や経験のない本町にとって、もっと本町の実態に即したガイドラインを策定できないものかと考えていた。</p> <p>そのような中、セグメント情報一覧表や業務マニュアルなどの作成も同時に進めていくことを受け、これら情報の中で、窓口事務や法定事務、一般事務、施設管理、あるいは同種事務や複数事務をグルーピングすることとした。このグルーピングを上手く活用することで、事業や施設の事務を全部または一部を委託するのか、同種事務をまとめて委託するのか、あるいは異種複数事務をパッケージ化して委託するのかなどをこれから検討できるガイドラインを策定するため、平成31年度末までにさらなる改善を加えることとした。</p> | | | |
| | | 該当する箇所に○をつけてください。 | | | |
| | | <input checked="" type="radio"/> a | <input type="radio"/> b | <input type="radio"/> c | 計画どおりに実施 やや遅れ気味 未着手 |
| | | bまたはcの理由 | | | |
| 推進部署の課長の所見 | | 30年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 計画どおりに進行している。民間に事務を委託することで財政負担が増すこともある。事務を民間委託する意義を明確にすることと、それを実現するための判断基準を定める必要がある。 | | | |
| 30年度の実施による | 削減額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |
| | 増収額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |
| | 新たな支出額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

30年度中の進行管理チェック票

| | | | |
|-----------------------|--------|--|-----------------|
| 推進部署 | | | |
| 介護福祉課 | | 社会福祉係（内線 548） | |
| 項目番号 | 8 | 実施項目 | 総合福祉センター（仮称）の建設 |
| 29年度計画の内容 | | 総合福祉センター 建設工事 | |
| 29年度の取り組み内容 と評価、分析 | | 平成30年6月11日 工事請負契約締結 6月23日 本体工事着工 平成31年2月28日 完成 3月31日 竣工式 | |
| | | 該当する箇所に〇をつけてください。 | |
| | | <input checked="" type="radio"/> 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手 | |
| | | bまたはcの理由 | |
| 推進部署の課長の所見 | | 30年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 予定どおり平成31年2月末に完成し、4月から供用を開始しています。 | |
| 30年度の実施による | 削減額 | 千円 | うち一般財源 千円 |
| | 増収額 | 千円 | うち一般財源 千円 |
| | 新たな支出額 | 536,610千円 | うち一般財源 37,836千円 |

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

30年度中の進行管理チェック票

| | |
|-------|----------------|
| 推進部署 | |
| 生活環境課 | ごみ対策係（内線 523 ） |

| | | | | | |
|-----------------------|--------|---|---------------|----|----|
| 項目番号 | 9 | 実施項目 | ごみ処理方法の検討と事業系 | | |
| 30年度計画の内容 | | <ul style="list-style-type: none"> ・美化センターの耐用年数到来を見据え、今後の方向性及びごみ処理方法について近隣市町と検討する。 ・事業系一般廃棄物の減量化推進を図る。 | | | |
| 30年度の取り組み内容 と評価、分析 | | <p>30年度も引き続いて1市2町で協議を行ったが、方向性が一致しなかったため、その旨を県に報告し、県と市町の連携会議で広域化について提案するよう助言をいただき実施した。</p> <p>事業系一般廃棄物は、飲食店へ宴会時等の食べ残し削減の協力依頼を実施し減量の啓発に努めた。</p> | | | |
| | | <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施 <input checked="" type="radio"/> b やや遅れ気味 c 未着手</p> | | | |
| | | <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> <p>それぞれの自治体のごみ処理に対しての温度差や処理施設の耐用年数等に差があるため方向性の調整が図れなかった。</p> | | | |
| 推進部署の課長の所見 | | <p style="color: blue;">30年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>令和元年度より中予地区で「ごみ減量リサイクル等の広域連携に係る担当レベル会議」を立上げごみ処理状況を共有し広域化について検討することとなった。</p> <p>事業系一般廃棄物の減量については、社会問題となっている「食品ロス」を主体に飲食店等に情報提供を行い、周知しているところであるが飲食店等に関心を持ってもらい食べ残しの削減に対して理解と協力を要請していく。</p> | | | |
| 30年度の実施による | 削減額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | 千円 |
| | 増収額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | 千円 |
| | 新たな支出額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | 千円 |

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

30年度中の進行管理チェック票

| | |
|--------|---------------|
| 推進部署 | |
| 子育て支援課 | 保育幼稚園係（内線721） |

| | | | | | |
|-----------------------|--------|---|----------------|----------|--------|
| 項目番号 | 10 | 実施項目 | 幼稚園、保育所の運営のあり方 | | |
| 30年度計画の内容 | | 運営方法の検討 麻生保育所改築事業 | | | |
| 30年度の取り組み内容 と評価、分析 | | 保育士不足が待機児童の要因となっていることと新規採用による増員が困難な状況をふまえ、隣接する幼稚園と保育所の運営を一元化することにより保育士を確保する。 砥部幼稚園と砥部保育所を統合して、平成30年4月1日から認定こども園砥部こども園とした。 麻生保育所改築に向け、用地造成工事を完成し、平成31年2月園舎建築本体工事契約を締結した。 | | | |
| | | 該当する箇所に○をつけてください。 | | | |
| | | <input checked="" type="radio"/> a | 計画どおりに実施 | b | やや遅れ気味 |
| | | bまたはcの理由 | | | |
| 推進部署の課長の所見 | | 30年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 待機児童は早急に解決すべき問題であり、解消するまでできる対策から実現していく必要がある。 麻生保育所改築は、今後も早期完成と既存施設からのスムーズな移転に努める。 | | | |
| 30年度の実施による | 削減額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |
| | 増収額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |
| | 新たな支出額 | 126,848千円 | うち一般財源 | 27,848千円 | |

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

30年度中の進行管理チェック票

| | |
|-------|---------------|
| 推進部署 | |
| 企画財政課 | 企画政策係（内線 252） |

| | | | | | |
|-----------------------|--------|---|-------------------------|-------------------------|-------------------------------|
| 項目番号 | 11 | 実施項目 | 窓口サービスの向上 | | |
| 30年度計画の内容 | | 窓口サービスアンケート及び接客研修の実施 | | | |
| 30年度の取り組み内容 と評価、分析 | | <ul style="list-style-type: none"> ・窓口サービスアンケートについては、窓口での住民対応についての満足度が概ね当初の目標を達成できたとの判断により、昨年度で取り組みを完了とした。 ・接客研修、クレーム対応研修を実施した。研修は多くの職員が参加できるよう、時間をずらした複数回の実施などの配慮を行い、職員の対応について資質の向上に努めた。 | | | |
| | | 該当する箇所に○をつけてください。 | | | |
| | | <input checked="" type="radio"/> a | <input type="radio"/> b | <input type="radio"/> c | 計画どおりに実施 やや遅れ気味 未着手 |
| | | bまたはcの理由 | | | |
| 推進部署の課長の所見 | | 30年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 計画どおりに実施した。結果から、接客について高い評価を得ている。窓口サービスは、接客だけではなく、「仕事の速さ」「業務に対する知識」「臨機応変な対応」等も窓口サービスである。今後のアンケートにこれらの項目も追加することで、新たな課題が見つかることも考えられる。また、アンケートの回答者が少ないためアンケート方法も検討する必要がある。 | | | |
| 30年度の実施による | 削減額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |
| | 増収額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |
| | 新たな支出額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

30年度中の進行管理チェック票

| | |
|------|-------------|
| 推進部署 | |
| 総務課 | 人事係（内線 212） |

| | | | | | |
|-----------------------|--------|---|-----------|-------|--|
| 項目番号 | 11 | 実施項目 | 窓口サービスの向上 | | |
| 30年度計画の内容 | | 平成30年度は、「窓口サービスアンケート及び接客研修の実施」を掲げている。 | | | |
| 30年度の取り組み内容 と評価、分析 | | 接客研修を実施し、職員の資質向上に努めた。 | | | |
| | | 該当する箇所に○をつけてください。 | | | |
| | | (a) 計画どおりに実施 | b やや遅れ気味 | c 未着手 | |
| | | bまたはcの理由 | | | |
| 推進部署の課長の所見 | | 30年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 計画どおりに接客研修を実施し、職員の資質向上に繋がっており、継続的に実施する必要がある。 | | | |
| 30年度の実施による | 削減額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |
| | 増収額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |
| | 新たな支出額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

30年度中の進行管理チェック票

| | |
|------|-------------|
| 推進部署 | |
| 総務課 | 人事係（内線 212） |

| | | | | | | | |
|-----------------------|--------|---|--------------|--------------|--------------|--------------|-----|
| 項目番号 | 12 | 実施項目 | 定員適正化の推進 | | | | |
| 30年度計画の内容 | | 平成30年度は、「定員適正化の推進」を掲げている。 | | | | | |
| 30年度の取り組み内容 と評価、分析 | | 定員適正化計画の年次別進捗状況（各年度4月1日、単位：人） | | | | | |
| | | 区分 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| | | 目標 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 |
| | | 実数 | (198) 199 | (198) 199 | (197) 198 | (194) 195 | — |
| | | 実数の（ ）内の数値は、教育長を除いた数 平成30年度退職者等数 11人 （定年5人、自己都合2人、再任用任期満了3人、再任用勤務形態変更1人） 平成31年度採用者数 8人（うち再任用職員1人） | | | | | |
| | | 該当する箇所に○をつけてください。 (a) 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手 | | | | | |
| | | bまたはcの理由 | | | | | |
| 推進部署の課長の所見 | | 30年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 平成31年度においては、11人の退職者等に対し8人（うち再任用職員1人）を採用し、目標に対し5人の減員となっている。 これ以上の職員削減は、住民サービスの質の低下を招く恐れがあるため、新規採用する職種や職員の年齢別構成の適正化を検討しながら、計画的な採用を行っていく必要がある。 | | | | | |
| 30年度の実施による | 削減額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | | | |
| | 増収額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | | | |
| | 新たな支出額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | | | |

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

30年度中の進行管理チェック票

| | |
|------|-------------|
| 推進部署 | |
| 総務課 | 人事係（内線 212） |

| | | | | | |
|-----------------------|--------|---|--------------------------------|-----------------------------|--|
| 項目番号 | 13 | 実施項目 | 超過勤務の縮減 | | |
| 30年度計画の内容 | | 平成30年度は、「ノー残業デーの実施、超過勤務実績の公表【時間外勤務時間数の対前年度比5%縮減】」を掲げている。 | | | |
| 30年度の取り組み内容 と評価、分析 | | 1 事務量を考慮した人員配置 2 係を越えた応援体制の推進 3 ノー残業デー（毎週水曜日）の実施 4 超過勤務実績の公表 | | | |
| | | 該当する箇所に○をつけてください。 | | | |
| | | <input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 | <input type="radio"/> b やや遅れ気味 | <input type="radio"/> c 未着手 | |
| | | bまたはcの理由 | | | |
| 推進部署の課長の所見 | | 30年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 えひめ国体やえひめ大会の終了を受け、時間外勤務時間数及び手当額ともに減少しているが、引き続き、職員のコスト意識を高めるとともに、事務の効率化を図り、業務量を精査した適切な人員配置を行うことにより、時間外勤務の縮減に努める必要がある。 | | | |
| 30年度の実施による | 削減額 | 6,553千円 | うち一般財源 | 6,553千円 | |
| | 増収額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |
| | 新たな支出額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | |

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

30年度中の進行管理チェック票

| | |
|-------|--------------|
| 推進部署 | |
| 地域振興課 | 商工労政係（内線263） |

| 項目番号 | 14 | 実施項目 | 第三セクター経営の健全化（(有)砥部町産業開発公社） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--------|--|----------------------------|------------|----------|--|----------|--------|----------|--|----|--------|------------|---------|--|----|--------|------------|---------|--|----|--------|------------|---------|--|----|--------|------------|---------|--|
| 30年度計画の内容 | | 経営指導及び事業内容の見直し | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 30年度の取り組み内容 と評価、分析 | | <p>（取り組み内容） 担当課職員の派遣による経営に関する指導及び監督強化を図るとともに、財政的なリスクの計画的な解消に向けて、総務大臣通知等に基づく「第三セクター等経営健全化方針」を策定・公表した。</p> <p>（評価、分析）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>レジ通過者（人）</th> <th>売上高（円）</th> <th colspan="2">当期純利益（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27</td> <td style="text-align: center;">66,363</td> <td style="text-align: center;">54,347,611</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">599,857</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td style="text-align: center;">64,829</td> <td style="text-align: center;">53,178,217</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">659,874</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td style="text-align: center;">63,064</td> <td style="text-align: center;">51,777,279</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">261,496</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td style="text-align: center;">64,165</td> <td style="text-align: center;">52,413,734</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">405,600</td> </tr> </tbody> </table> <p>出荷者協議会と連携したイベントの開催や商品アイテムの充実・強化により、レジ通過者・売上高ともに前年度対比で上回り、4期連続の黒字を達成した。</p> | | | | | レジ通過者（人） | 売上高（円） | 当期純利益（円） | | 27 | 66,363 | 54,347,611 | 599,857 | | 28 | 64,829 | 53,178,217 | 659,874 | | 29 | 63,064 | 51,777,279 | 261,496 | | 30 | 64,165 | 52,413,734 | 405,600 | |
| | | | レジ通過者（人） | 売上高（円） | 当期純利益（円） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 27 | 66,363 | 54,347,611 | 599,857 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 28 | 64,829 | 53,178,217 | 659,874 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 29 | 63,064 | 51,777,279 | 261,496 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 30 | 64,165 | 52,413,734 | 405,600 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 <input type="radio"/> b やや遅れ気味 <input type="radio"/> c 未着手 </p> <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 推進部署の課長の所見 | | <p style="color: blue;">30年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>これまでの取り組みにより赤字経営体質は改善されつつあるが、債務超過を解消するまでには至っていない。 債務超過の圧縮・早期解消を図るため、経営健全化方針に基づく取組の着実な履行に努める。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 30年度の実施による | 削減額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 増収額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 新たな支出額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

30年度中の進行管理チェック票

| | | | |
|-----------------------|--------|---|----------------------------|
| 推進部署 | | | |
| | | 農林課 | 林業振興係（内線291） |
| 項目番号 | 14 | 実施項目 | 第三セクター経営の健全化（株式会社グリーンキーパー） |
| 30年度計画の内容 | | 経営指導及び事業内容の見直し | |
| 30年度の取り組み内容 と評価、分析 | | <p>（取り組み内容） （株）グリーンキーパーの経営の実態や課題の把握、整理を行うため経営診断を行っており、これに基づき課題解消のための指導を行った。 また、正社員として作業員を1名増員し、作業効率の改善を図った。</p> <p>（評価・分析） 平成29年度に行った資本金の減少により、平成30年度決算では、町民税の均等割が、121,600円減少した。 しかし、累積赤字の解消までは至っていないため、今後も引き続き確かな経営指導を実施する必要がある。</p> | |
| | | <p style="color: blue;">該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 <input type="radio"/> b やや遅れ気味 <input type="radio"/> c 未着手 </p> | |
| | | <p style="color: blue;">bまたはcの理由</p> | |
| 推進部署の課長の所見 | | <p style="color: blue;">30年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>今後も効率的な運営の指導に努めるとともに、作業員の確保に向けた取り組みを支援する。</p> | |
| 30年度の実施による | 削減額 | 千円 | うち一般財源 千円 |
| | 増収額 | 千円 | うち一般財源 千円 |
| | 新たな支出額 | 千円 | うち一般財源 千円 |

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

30年度中の進行管理チェック票

| | |
|-------|-------------|
| 推進部署 | |
| 戸籍税務課 | 収納係（内線 531） |

| | | | | |
|-----------------------|--------|--|----------|----|
| 項目番号 | 15 | 実施項目 | 町税等の収納対策 | |
| 30年度計画の内容 | | 滞納処分の強化 | | |
| 30年度の取り組み内容 と評価、分析 | | 財産調査や差押等の滞納処分を積極的に行い、財産調査を802件、差押えを137件（徴収額3,638千円）実施し未収金が約700万円減少しました。 また、消滅時効（5年）を防ぐ取り組みを強化し、不納欠損額は約70万円減少しました。 | | |
| | | > <input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手 | | |
| | | bまたはcの理由 | | |
| 推進部署の課長の所見 | | 30年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 一部の税目において僅かに目標徴収率を達成できませんでしたが、職員の積極的な取り組みにより、全体的には前年を上回る徴収率となりました。今後も取り組みを継続し、さらなる徴収率の維持、向上に努めます。 | | |
| 30年度の実施による | 削減額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 |
| | 増収額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 |
| | 新たな支出額 | 千円 | うち一般財源 | 千円 |

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。